

沖縄県宮古島市狩俣地区

「新しい働き方」 協同労働 ワーカーズコープ

令和5年2月18日 労働者協同組合法周知フォーラム（九州・沖縄）

労働者協同組合かりまた共働組合

沖縄県宮古島市狩俣地区の紹介

- 宮古島市の北端に位置する三方を豊かな海に囲まれた212世帯・住民460人の少子高齢化の過疎集落。



「自治会創立120周年」2020年4月、自治会の執行部が40代に若返り、持続可能な地域づくりを目指し狩俣版SDGs新規事業計画書を作成、『つなぐ心』を合言葉に『幼・老・青・般』の優先順位で活動を展開中。

『狩俣版SDGs』の5つのテーマ



狩俣まるごと学びの場に



低炭素社会を目指す



小さな幸せをふやそう



豊かな海を次世代へつなぐ



餅屋システムで経済循環

かりまた
「狩俣版 SDGs」 → 目標設定 2025年3月

私たちがこれからやりたいこと

空き家のリフォーム
病院の誘致で地域活性化

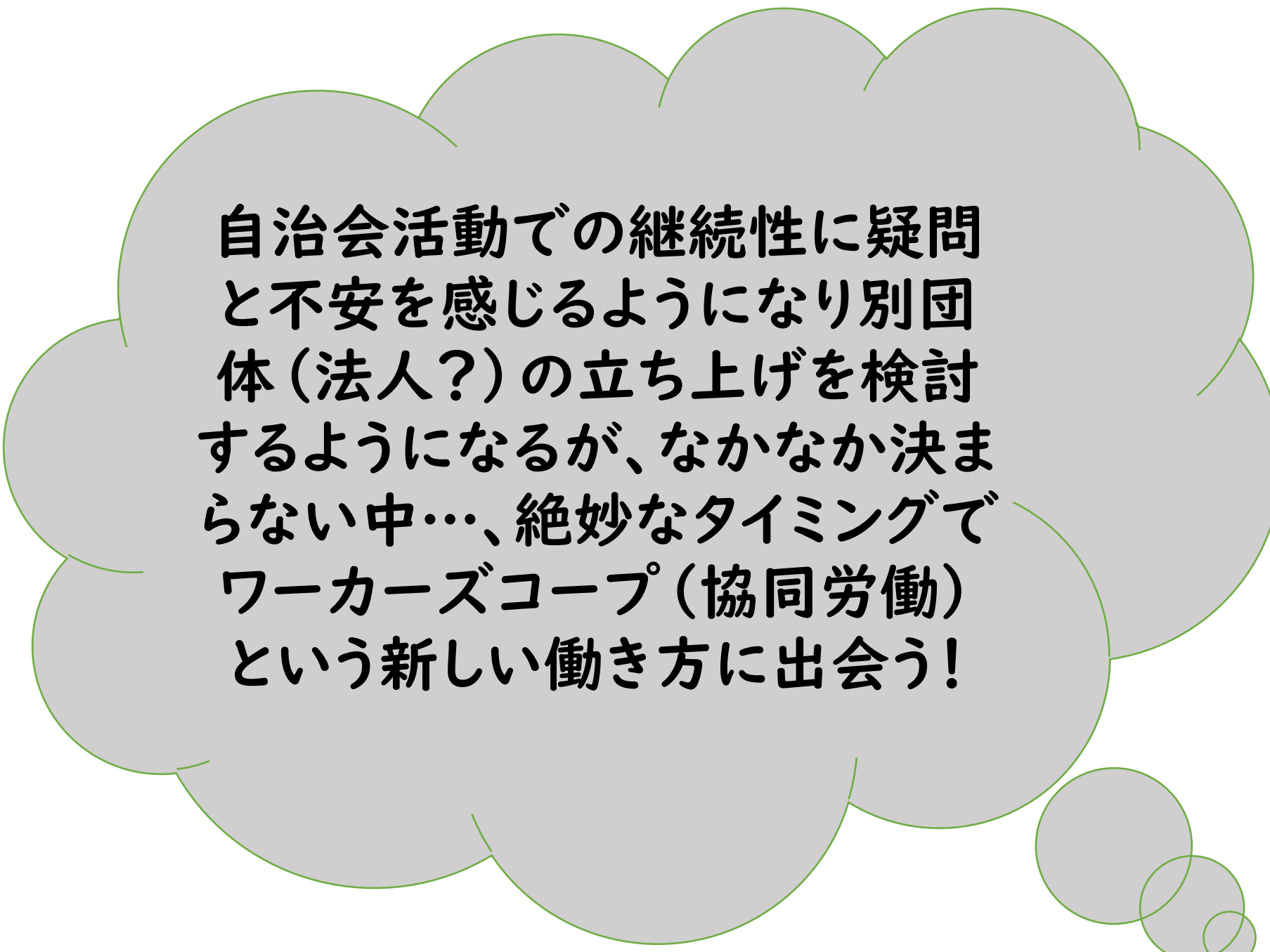
みんなで遊べる公園をつくり
イベントをたくさんしたい

ハイビスカスで花見
打ち上げ花火大会
餅つき大会がしたい

保育園・学童をつくる
歴史資料館がほしい
若い人を増やしたい
住む場所を作りたい

課題解決型エコハウスで
新しく住む場所を作りたい
EV車に乗りたい
農業を頑張りたい



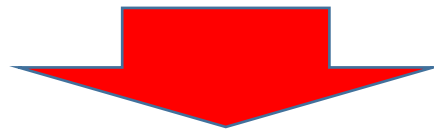


自治会活動での継続性に疑問
と不安を感じるようになり別団
体(法人?)の立ち上げを検討
するようになるが、なかなか決ま
らない中…、絶妙なタイミングで
ワーカーズコープ(協同労働)
という新しい働き方に出会う!

労働者協同組合：協同労働との出会い

街づくりを仕事にする新しい働き方。

働く人たちが出資して組合員となり、組合員一人ひとりの意見を反映させながら運営し、ともに働く



狩俣に



ピタリ！

2021年

- 11月3日 第1回学習会 労協法・協同労働を学ぶ
- 11月29日 事業計画・予算づくりの検討

2022年

- 6月18日 ワーカーズコープ連合会総会
多様な協同労働の実践を学び設立準備へ
- 11月7日 かりまた共働組合創立総会
- 12月9日 法人登記(那覇地方法務局)

2023年

- 1月 沖縄県へ届け出・受理される(県内初)
- 1月 沖縄県内プレス発表
- 2月 労働者協同組合法周知フォーラム参加

かりまた共働組合の紹介

かりまた共働組合の業務分担 ➡ チーム制を導入

2023.1.23時点 組合員数 7名（出資1万円/口、総額7万円）

むすびや（2名）・いんぱり（3名）・ばぎだま（2名）

- ▶ 「むすびや」チーム *おにぎり・惣菜・地域食堂
- ▶ 狩俣幼稚園へのお弁当配食 高齢者へのお弁当配達など
自治会行事（海神祭・敬老会）などのオードブル
- ▶ 「いんぱり」チーム *海と畑を中心とした事業
- ▶ モズク・魚の加工販売（地元特産品の6次産業化）
- ▶ いんぱり = 地元の言葉で「いん = 海」、「ぱり = 畑」
- ▶ 「ばぎだま」チーム *EV関連事業・餅屋システム運営管理
- ▶ キャンプなどのイベント企画・運営 ・事務的管理業務
- ▶ ばぎだま = 地元の言葉で「分け合い」、「支え合い」

むすびや：集落センター調理室を活用したお弁当作り



◎ 生活困窮者・ひとり暮らしの高齢者へのお弁当配食

◎ かりまた幼稚園へお弁当配食



むすびや：集落センター調理室を活用した惣菜づくり



◎年越しそば宮古そば
一人暮らしの高齢者
に好評・地域イベント
等で出前サービス需要

◎オードブル →
地域行事や忘・新
年会お正月用など



いんぱり：養殖モズクを6次産業化

新鮮な養殖モズクを生産調整の為「廃棄処分」

➔ かりまた共働組合が地元宮古島で直売会

320Kg即日完売！

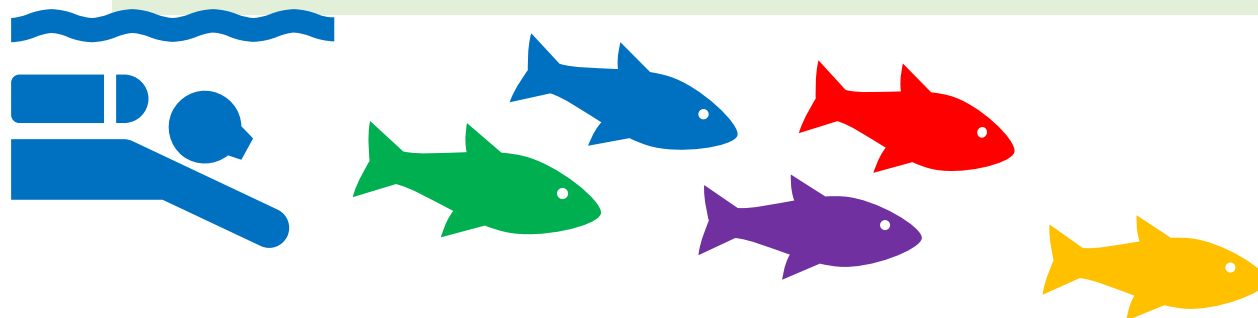


生産者が直売することで、現金収入と地産地消の販路拡大にもつながり、
ウインウイン！



かりまた共働組合「いんぱり」の原点

いんぱり：追い込み漁を6次産業化

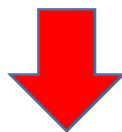


「追い込み漁」新鮮でおいしい魚が売れない…

➔ これまで捨てていた魚を共働組合で買い取り

『魚は食べたいけど家で魚を捌くのが面倒だなあ…』

➔ 共働組合で捌き、から揚げなどにして販売



「生産者」収入増につながり、

「消費者」にも喜ばれる



**ばぎだまチーム
道路清掃
高所作業車を使用
した除草作業**

**ばぎだまチーム
大雨で滞留した泥の
除去作業
ミニユンボ使用**





ばぎだまチーム

**電気自動車で高齢者通院支援・高校生の通学支援
(太陽光クリーンエネルギーを充電し、相乗りする
ことで低炭素社会カーボンニュートラルを実践中)**

事業計画

令和4年度 「むすびや」「いんぱり」「ばぎだま」事業

事業1：配食を中心とした弁当づくり「むすびや」

事業2：海・農産物の販路拡大事業【いんぱり】

事業3：餅屋システム事業【ばぎだま】

- ・ 経営基盤の確立とルールづくり
- ・ 安定した収入源確保に向けた事業計画

中長期「かりまた共働組合」の安定した組織づくり事業

- ・ 空き家の整備・活用、移住促進（自治会と連携）
- ・ 畑・追い込み漁のビジネス拡大
- ・ キャンプ誘致
- ・ 地域課題解決
- ・ 人材育成
- ・ 後継者育成

中期的な事業の方向性

■ 地域をつなぐ6次産業化の推進

- ・ 追い込み漁とモズクを中心に観光とリンクした海事業。農業分野においても組織のメリットを活用し所得の拡大・安定化を図る。

■ 地域課題解決

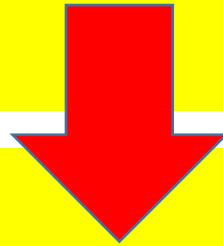
- ・ 常に地域の将来や課題についてみんなで話をすることを通して、随時発生する地域の課題について対策を考え、取り組んでいく。

■ 空き家・空地の活用、移住促進

- ・ 餅屋システムを活用した住宅関連の事業を行う。
- ・ 「ともに暮らしたい」と思える人を積極的に増やし移住を促す。

かりまた共働組合の理念

**新しい働き方で
小さな幸せをもっと。**



「地域をつなぐ」

ご清聴ありがとうございました。

『たんでいがーたんでい』